

## 編集委員

## JUA Newsletter for Next Uro-Generation

## 医学生・初期研修医のための泌尿器科Newsletter



元輝生

泌尿器科 稲  
講座 泌尿器科 稲  
泌尿生殖・発達医学  
す。大阪医科大学

JUA Newsletterの地  
方版を編集する実務  
委員として関われる  
経験を通して、泌尿  
器科の魅力を手医  
師に伝えるという目  
標を見据えた作業中  
に、泌尿器科の魅力  
自体を自分自身でも  
再確認することが出  
来たように思います。  
泌尿器科は外科的な  
魅力と内科的な魅力  
が備わった素晴らしい  
領域で同じ泌尿器  
科の中で専門分野を  
変えようと、まるで  
“プチ転科”でもし  
たような経験も出来  
ることが最大の魅力  
のように思います。  
若い先生を医局に勧  
誘する際に、自分自  
身が同じ立場で勧誘  
されたらどうされま  
すか？と聞かれるこ  
とがありますが「迷  
わず泌尿器科になり  
ます」と答えていま  
す。大阪医科大学



四国地区のJUA Newsle  
tterの編集委員をし  
ております徳島大学、

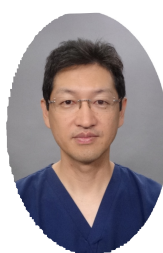
北陸地区は、富山県、  
石川県、福井県で人  
口約30万人、医学部  
4校でこじんまりと  
診療を行なっていま  
す。ただし、規模が  
小さい分、医療機関  
の連携は良好で、基  
幹病院からクリニッ  
クまでそれぞれ大学  
病院と連携しながら  
。mon disease診療から  
先端医療まで地域の  
患者さんに提供でき  
ていると自負してい  
ます。地方のメリッ  
トを研修医にアピー  
ルするとともに、個  
人的には大学の臨床  
研修センター委員を  
していることもあり、  
泌尿器科学だけでは  
ない診療の基本を研  
修医に伝えていきたく  
いと思っています。  
金沢大学大学院医学  
系研究科泌尿器集学的  
治療学 北川 育  
秀



JUA Newsletterの編集  
実務委員の指名を受

徳島大学大学院医歯  
薬学研究部泌尿器科  
高橋正幸

高橋正幸です。私は  
腎癌を中心とした泌  
尿器癌の臨床と研究、  
また小児泌尿器科領  
域の診療にも携わっ  
ています。1991年に  
私が泌尿器科に入局  
した頃と比べると、  
現在の泌尿器科診療  
は、夢にも思わなかつ  
たくらい進歩してい  
て、腹腔鏡やロボッ  
ト手術は非常に発達  
していますし、薬物  
療法に関しても、分  
子標的薬や新しい癌  
免疫療法といった非  
常に最先端の治療に  
も携われます。泌尿  
器科は、とても魅力  
のある診療科になっ  
ており、まだ進路を  
決めていない初期研  
修医の先生や医学生  
の方々に泌尿器科の  
魅力を伝える仕事に  
携われることを光栄  
に思っています。



大分大学腎泌尿器外  
科 野村威雄

北海道・東北地区の  
施設よりNewsletterを  
作成いただきました。  
各施設の特徴や診療、  
教育、研究の特色、  
泌尿器科の魅力やや



りがい、女性泌尿器  
科医のキャリアパス  
など多彩な情報が満  
載です。さらに、多  
くの熱心な指導医の  
思いが詰まっており、  
泌尿器科を目指す医  
学生や研修医にとつ  
て魅力的な内容であ  
ることに間違いあり  
ません。  
医学生や研修医のみ  
なさん、泌尿器科医  
としては是非一緒に働  
きましよう！！  
最後になりますが、  
作成にご協力いただ  
いた皆様に心から感  
謝申し上げます。  
岩手医科大学泌尿器  
科学講座 小原 航

この四半世紀で、泌  
尿器科領域における  
治療技術はめざまし  
い進歩を遂げました。  
悪性腫瘍に対する手  
術では、ほとんどの  
術式で腹腔鏡手術が  
実施されるようにな



新潟大学医学部泌尿  
器科学講座 笠原隆

り、また近年ではロ  
ボット支援手術が前  
立腺全摘除術、腎部  
分切除術で保険適応  
となり、今後更なる  
普及が期待されてい  
ます。また泌尿器科  
疾患で最も一般的  
な前立腺肥大症や尿  
結石症に対する手術  
では、内視鏡やレー  
ザーなどデバイスの  
進歩により、経尿道  
的手術の安全性・確  
実性が向上し、より  
低侵襲で患者さんの  
「維持に配慮した手術  
が行えるようになり  
ました。今後も、泌  
尿器科手術は益々進  
歩・発展していくと  
思われます。こんな  
診療科って、ほかで  
は見あたりません。  
外科系に興味がある  
方は、絶対にお勧め  
です！

東京大学医学部には鉄門ピアノの会という歴史あるサークルが存在する。先日、その会の学生らとピアノの共演を行った。自分が学生だった頃などすっかり忘れてしまっていたが、学生らと音楽について熱く語ることは楽しく若さ溢れる彼らからエネルギーをもらった。医局に若い研修医を迎えることで、医局は活力を得るのだと思う。春にたくさんの方が泌尿器科の門を叩いてくれることを期待する。



東京大学医学部泌尿器科 高橋さゆり

中国ブロックを担当させていただきます。ひろしまの学生時代、私が泌尿器科になると決めたころ、友人たちからは守備範囲が限定されるのではと言われたことが

あります。しかし実際に泌尿器科の世界は果てしなく広く深く、さらに新しい機器や薬剤の導入が立て続けのため、バブル状態というか、とにかく手一杯の状態が続いております。やる気あふれる先生方とともにこのバブル状態を堪能する日を心待ちにしております。広島大学腎泌尿器科学 亭島 淳



泌尿器科学 亭島 淳

みなさん、はじめまして。名古屋大学泌尿器科の石田昇平と申します。私は京都生まれ、宮崎大学の卒業であり、東海地方には縁もゆかりもありませんでした。臨床研修で名古屋を選んだのをきっかけとして、現在は名古屋大学で泌尿器科医として勤めております。JUA Newsletter for Next Uro-Generationを通して、特に皆さんと東海地方の泌尿器科とをつな

ぐ機会を提供できれば、と思っております。どうぞよろしくお願いたします。名古屋大学泌尿器科 石田昇平



聖マリアンナ医科大学の工藤浩也です。Newsletterの実務委員を担当致します。各大学の紹介をわかりやすくお伝えできるよう努力いたしますのでよろしくお願いたします。聖マリアンナ医科大学 工藤浩也



泌尿器科はマイナー外科という印象を持たれていますが、実は多様な臓器や疾患を対象に、多様な治療や手術を行う診療科であり、きつと自分にあつたサブスペシャリティ

が見つかるとでしょう。私自身はESWL、腹腔鏡手術、ロボット支援手術と革新的技術が次々と導入される泌尿器科診療に携わることができて幸せに感じています。皆さんにもNext Uro-Generationとして、次なる革新的技術の開発や導入を担っていただいたいと願っています。



和歌山県立医科大学泌尿器科学 柑本 康夫